

恩納村地域づくり支援助成事業団体の活動報告

恩納村では、主体的な地域課題の解決と地域が主役のむらづくりに向けた意識の高揚と参画を図り、協働によるむらづくりを推進することを目的とした「恩納村地域づくり支援助成事業」を実施し、自治会やNPO、ボランティア団体などが実施する主体的、公益的な地域活動を支援しています。

令和4年度は、行政区の自主防災組織に関する事業5団体、村内民間団体の事業4団体がさまざまな活動に取り組みました。



高齢者のためのヘアメイク&撮影会・写真展 bonとショウガツ団

コロナ禍において、人と交流する機会が減少している高齢者にヘアメイク&撮影会の機会を提供しました。写真展では、生き生きとした同世代の姿に刺激を受け、前向きな気持ちや外に出たくなる気力が湧き出て、高齢者の活力を上げることに寄与できました。



恩納村子ども食堂事業 NPOオーシャン沖縄

貧困家庭の子どもたちを対象として、村内企業から協賛していただいたフードロス食材を使った弁当を141人に提供しました。できるだけ地元の食材を使い、子どもが健康で活発に動ける環境を提供できました。



地域コミュニティ活性化と読書活動推進のためのお話会 朗読サークルぼーの

朗読や観劇鑑賞の機会を提供することで、子どもから大人まで楽しめる表現活動や読書活動の活性化に繋げ、文化情報センターの利用促進、読書活動活性化に寄与できました。



恩納村海域での溺水者救援のための蘇生能力向上を図る事業 (一社)恩納村マリンレジャー協会

マリンレジャーなどでの事故を減らすことを目的として、心肺蘇生法に使うマネキン等を購入し、より充実した安全講習を実施しました。村内において、安全安心が担保されたマリンレジャー商品を提供できるよう今後も頑張っていきます。



自主防災組織に関する事業 名嘉真行政区、安富祖行政区、喜瀬武原行政区、瀬良垣行政区、塩屋行政区

災害時には、共助の体制である自主防災組織が機能することが重要であり、この機能強化を図ることで、役場（公助）と行政区（共助）の連携もつながりました。また、防災を地域で考えていくことで、交流が生まれコミュニティも活性化されました。